上郷東地区まちづくり協議会
第１回協議会 会議録

日時	平成 27 年９月 27 日（日）午後３時～午後５時 10 分
開催場所	庄戸中学校コミュニティハウス　研修室ＡＢ
出席者	委員：大原委員（座長）、豊田委員、吉田委員、内田委員（代理）、西川委員、宮谷委員、畑委員、清水委員、小野委員、島村委員、市川委員、下里委員、川崎委員、松井委員、高橋（勝）委員、芦川委員、佐伯委員、伊藤委員、森委員、亀梨委員、山口委員、高橋（理）委員、田村委員、大井委員、柳澤委員、飯塚委員、森田委員、神山委員 事務局：栄区区政推進課（５名） オブザーバー：３名 傍聴者：５名
欠席者	角田委員
意見交換	・今後の進め方を確認したい。何年先に何をやるのか。どう進めていくのか。 →２カ年で将来像、構想を作成していきたい。平成 27 年度はテーマについて、平成 28 年度にはまちづくりの具体化を考えていく。（区） ・検討の進め方について心配していたが、結論ありきではないということを聞いて安心した。 ・他地区では桜並木やクリスマスイルミネーションなどで人が集まってくる。まち全体がきれいになり、人が集まるようになれば、住む人もでてくるだろう。緑に恵まれているので、庭の花など綺麗にしようというだけでも違う。まち全体をなんとかしようという、長いスパンで考えてほしい。 ・10 年後には住民の半数が高齢者になる。高齢者が住みやすいまちなのか、若い人が住みたいと思うまちを目指しているのか。 →まちのキャッチフレーズ、まちづくりの方向性をどう考えるか。今ある魅力や資源をどのように強化していくのか。（座長） ・８年前に庄戸地区でも同じような進め方で意見を出し合った。今回は範囲が広く、それぞれのまちに特色がある。特色を把握して地域ごとの話し合いも必要ではないか。区はどのように進めていくのか。 →テーマ別、地域別での個別の話し合いも必要と考えている。 →実現性を約束するのは難しい。バス路線については上郷公田線の整備に伴いバス事業者とも話はじめている。地域の要望を伝えてアクセスを確保していきたい。他にも建築協定や用途地域等様々な課題がある。地域課題を解決していきたい。（区） →以前のテーマ、項目も振り返って、当時何がネックだったのか、勉強する必要がある。（座長） ・高齢化は上郷西地区も進んでいるが、なぜ上郷東地区を選んだのか。 →横浜市では４つのモデルプロジェクトが進んでいる。栄区では初めてのモデル事業として進めていく。公共施設が点在していることや、サロンが既に活動していること、庄戸中学校の跡地利用検討などの要素から上郷東地区を選んだ。（区）

	・高齢化で10年後に人がいなくなった後、住宅をどうするか。人の入れ替わりが頻繁になるとよい。交通機関、医療施設、商店はコミュニティの中心だった。なくなってしまうと人の交流はうまくいかない。区役所がしっかり計画を立てるべきだ。 ・共同住宅は古いのでエレベーターはないが、高齢者が多い。戸建て住宅から移転してくる人も多い。若い人たちは仕事もあり忙しく、地域活動に参加してくれない。自治会の存続が課題となっている。 ・朝のラッシュ時など環状４号線の渋滞が交通への不満につながっている。庄戸から金沢八景方面が一番渋滞しているが、神奈中車庫前までしか拡幅計画がなく、問題は解決できない。環状４号線を整備すべきだ。 →環状４号線は本郷小学校前までは整備が進んでいるが、その先は進んでいない。道路局とも連携していきたい。（区） ・空家を利用して老人向けの商店街をつくってはどうか。食品や日用品に力を入れるべきだ。 ・上郷東地区の上（北）側には公共公益施設が多いが、下（南）側に少ない。長倉町、青葉ケ丘、庄戸にはコミハや地域ケアプラザなどがない。地区センターも必要ではないか。庄戸中の後利用として市の基準等にとらわれずに考えてほしい。 →地区センターは栄区では整備が終わっている。ケアプラザも中学校区に１館となっており、庄戸中学校区では野七里に整備されている。（区） ・庄戸中がなくなり、上郷中の学区になってしまった。学区にとらわれずに再考をお願いしたい。 →市の基準ではあるが、他区でも同じような状況が起きている。ケアプラザの分館的なものや交流の場等、必要に応じて検討したい。（区） ・地域のデータをもっと整理すべきだ。今後５年間でどう考え、その後どうなっていくのか。 →次回の協議会では地区ごとのデータを出したい。また、将来どう考えていくか、地域を分けて考えたい。（区） ・マイナス面の議論になりがちだが、我々が何をすべきかという議論をすべきだ。例えば、スクールバス運行のための法律的な面をクリアするために、区の助力が必要である。プラスの議論にしていかないといけない。 ・当地区の住民全体の納税額は出せないのか。納税しているのだから、それに見合ったことをしてもらいたい。 →住民全体の納税額を出せるかどうかも含めて本日は回答できないので、持ち帰って確認する。（区） ・区では敬老パスに一人当たりいくら負担しているのか。 →市全体で年間５万円位負担しているだろう。（区） ・町内会で話しているが、野菜工場はどうか。メンテナンスも楽だし、就業の場も確保できる。

	・働いている若い世代は何を求めているのか。保育園などに入りやすければ住みやすいだろう。 ・テーマを挙げていってはどうか。安心した暮らしをどう支えるか。交通利便性の確保、子育てサポート、ビジネスの創出など、分科会を作って、議論してはどうか。 ・住民の力で動かしていかなければならない。行政のコントロールも必要である。 ・法制度等はこれまでは良かったが、状況の変化によりできること・できないことが出てきた。どうすればできるのか。何が必要なのか、どうしたいのか。まちの力を効果的に使えたら良い。 ※次回は 12 月開催予定
アンケート調査について	・若い世代を呼び戻したいというわりに関する設問がない。これから長く住む人を対象にしてほしい。 ・以前、全体のアンケートの後に、転入者へのアンケートを実施した。何を求めて転入してきたのかがわかる。
資料	・次第 【資料１】上郷東地区のまちづくりの進め方について 【資料２】栄区及び上郷東地区の現状について 【資料３】事例紹介（鎌倉市今泉台におけるまちづくりについて） ・上郷東地区まちづくり協議会運営要綱 ・上郷東地区アンケート調査の企画とご協力のお願い